

# 周南市議会だより

<http://www.city.shunan.lg.jp/section/gikai/>

発行/周南市議会 編集/議会広報編集特別委員会 〒745-8655 周南市岐山通1-1 TEL0834-22-8503

No. 26

平成21年5月15日発行  
第2回定例会



開かれた議会  
**全国11位**  
806自治体中  
(県内1位)

〔内容〕

## 第2回定例会

(2月26日～3月24日)

- 定例会の概要 — 2
- 委員会の審査状況 — 3
- 議案等の審議結果 — 6
- 一般質問 — 8
- 議員定数の検討 ほか — 12

開かれた議会をめざす会が、全国806市区議会を対象に実施した「議会活性化等に関する調査」で、周南市議会が上位11番目(県内では第1位)にランクされました。この調査は、議会情報の公開度、本会議における発言の活発度、委員会審査の活発度など、40項目を調べたものです。

第2回定例会でも、委員会審査に参考人を招致して意見を聞くなど(写真)、周南市議会では活発な議会活動を行っています。

# 平成21年度一般会計予算をはじめ 緊急経済対策を含む 89議案を可決



市内での消費拡大を目的として、定額給付金の給付にあわせて商工会議所などが発行するプレミアム付市内共通商品券。第2回定例会で可決した予算議案には、プレミアム部分助成のための基金積立金2,000万円が含まれています。この商品券は、5月12日から市内各商工会議所などで販売されています。

## 定例会の概要

平成21年第2回定例会が、2月26日から3月24日まで開催されました。

### 平成21年度施政方針

定例会初日、平成21年度のスタートに向け、島津市長が施政方針を発表しました。島津市長は、新年度予算を周南再生のステーションアップ予算と位置づけ、重点となる次に掲げる5つの項目を根幹として、強い周南の実現にまい進すると表明しました。

## 第2回定例会の主な日程

### 2月26日/本会議

- ◆行政報告 ◆諸般の報告
- ◆補正予算議案など
  - 提案説明 ○質疑 ○委員会付託
- ◆施政方針
- ◆新年度予算議案など
  - 提案説明

### 2月27日/本会議

- ◆新年度予算議案など
  - 質疑 ○委員会付託
- ◆陳情
  - 委員会付託

### 3月2日・3日/委員会

- ◆補正予算議案などの審査

### 3月4日/本会議

- ◆補正予算議案など
  - 委員長報告 ○討論 ○表決

### 3月10日～16日/委員会

- ◆新年度予算議案、請願・陳情などの審査

### 3月23日/本会議・委員会

- ◆補正予算議案(追加)
  - 提案説明 ○質疑 ○委員会付託
  - 委員会審査

### 3月24日/本会議

- ◆新年度予算議案など
  - 委員長報告 ○討論 ○表決
- ◆委員会提出議案
  - 提案説明 ○討論 ○表決

※一般質問は3月4日～9日

### 新年度予算など42議案を可決

新年度予算等の議案は、2月26日に提案説明、27日に質疑を行った後、陳情2件とあわせて委員会に付託しました。委員会は、3月10日から16日まで行い、継続審査としていた請願、陳情をあわせて審査しました。

- 周南再生に向けた戦略
- 安心・安全の実現
- 子どもを育てる環境の整備
- 環境立市への取り組みの推進
- 市民と行政の協働の推進

24日、本会議の討論では、平成21年度一般会計予算について、「道の駅は、国道2号に必要であるという根拠が示されず、施設の全体像も定かでないまま国との協議が進められ、平成22年度に事業着手しようとしている。事業の採算性や見通しが不透明な事業は中止すべき」との反対意見がありました。

一方で、「全体的に具体的施策を多く盛り込んだ積極予算を高く評価する。特に教育費において英語教育推進事業費や学校図書館活用推進事業費の増額、学校施設の耐震化に向けた取り組み等、施設整備を実現しようとする点を評価

# 委員会の審査状況

予算特別委員会、各常任委員会における議案、請願・陳情の審査状況は、次のとおりです。

(次ページに続く)

- 補正予算議案など……………3月2日～3日
- 新年度予算議案など……………3月10日～16日

## 予算特別委員会

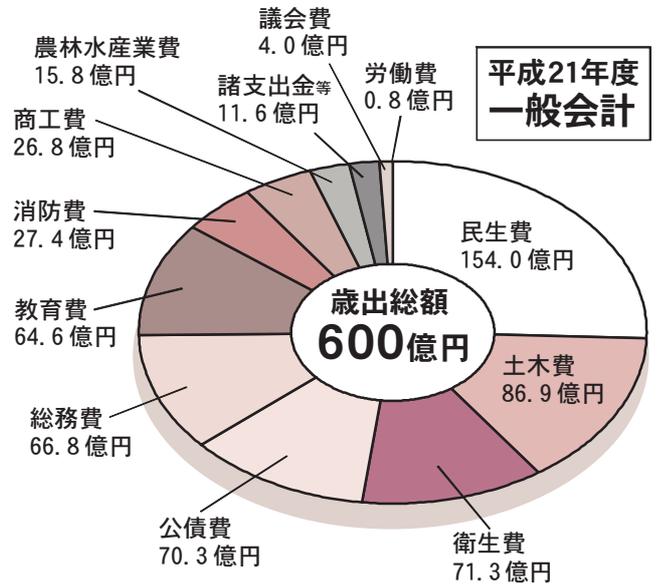
**周南再生の実行へ向け  
一般会計予算は前年比4.5%増**

平成21年度一般会計予算への主な質疑として、(仮称)コアラザ熊毛整備事業費について、「当初計画との違いは」との問いに対し、「図書館部分を600㎡と見込んでいたが、住民説明会等で図書館機能を充実してほしいとの意見があり、親子読書コーナーやボランティアグループ室等を新設し、910㎡に広くなっ

た」との答弁でした。ごみ対策推進事業費について、「新分別ハンドブックを配布することだが、分別方法が変わるのか」との問いに対し、「5種類12分別を考えている。5種類とは、燃やせるごみ、燃やせないごみ、資源物、処理困難物、粗大ごみ」との答弁でした。英語教育推進事業費につい

て、「学級担任はどうかかわるのか」との問いに対し、「新学習指導要領に基づき、英語教育は平成23年度から年間35時間の授業になる。平成21年度はそれに向けての準備期間として、年間15時間を予定し、学級担任が中心となってプランを立てる」との答弁でした。動物園リニューアル調査事業費について、「今後のスケジュール及び施設整備の中間は」との問いに対し、「新年度に入って、整備方針、導入機能、事業費等を含めた計画を

作っていく。整備規模については、全面リニューアルしたいと思っているが、事業費や補助費とあわせて検討していきたい」との答弁でした。採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。なお、付帯決議として「学校給食センター建設事業費は、栗屋及び新地を除き、センター配置計画と学校再配置計画との整合性を市民に開示しながら進めることを強く要望する」との意見を付けることを決定しました。



する」また、「時限措置で妊婦健診の公費負担が、現在の5回から14回に拡充され、将来の無料化に向けての道筋が盛り込まれている」との賛成意見がありました。採決の結果、41議案を可決、請願1件を不採択、陳情2件を採択しました。また、新年度からの機構改革に伴う市議会委員会条例の一部改正議案が議会運営委員会から提出され、採決の結果、全会一致で可決しました。

**補正予算など47議案を全会一致で可決・同意**

平成20年度補正予算等の議案は、2月26日に提案説明、質疑を行い、全会一致で同意した人事議案1件を除く45議案を各委員会へ付託しました。3月2日・3日に委員会審査を行い、4日の本会議で45議案すべてを全会一致で可決しました。また、3月23日に追加上程

**行政報告**

2月26日の本会議で行政報告が行われ、副市長から「新南陽市民病院において、医師が緊急に入院が必要であると認められた重症患者の場合の診療報酬(救急医療管理加算)の算定漏れがあった」と報告がありました。

された補正予算議案1件は、24日の本会議で、全会一致で可決しました。

休み時間になると児童でいっぱいになる富田西小学校の図書室。同校は、平成21年度読書活動優秀実践校として文部科学大臣表彰を受賞しました。



消防・北部出張所建設予定地



### 環境教育委員会

### 企画総務委員会

## 消防・北部分遣所が出張所にかわり職員は8人増

市職員の自己啓発等休業に関する条例制定は、地方公務員法が一部改正され、大学等での履修や国際貢献活動のための休業制度が創設されたことに伴い、市職員の休業制度を規定しようとするものです。主な質疑として、「休業を承認するまでの流れはどのようなのか。例えば、自己啓発の研修や専門的な資格を取得する

ため学校へ行く場合の取り扱い」との問いに対し、「休業中の研修内容が、職務に關して特に有用であると認められた場合は、休業中でも在職中と同じ取り扱いになる」との答弁でした。採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。市職員定数条例の一部改正は、条例制定後5年を経過し、現在の条例定数の1733人に対して、現在の職員数との間に大きな乖離が生じているため、組織機構の整備に

## 学校図書館サービスの充実を求める陳情を全会一致で採択

陳情第1号、平成20年度新規事業「学校図書館活用推進研究事業」研究指定校における研究事業の継続と学校図書館活用推進員の専任化・専門性を求める陳情書は、参考人として陳情者に出席を求め、審査を行いました。参考人に対する質疑として、「読書を推進するコンセプトについて、どう考えてい

るのか」との問いに対し、「子どもたちが本を好きになり、自分で調べ・考え・判断できるように、子どもたちの自立を支援する司書資格を持った人を配置することが望ましい」との答弁でした。また、「専任とはどういう内容なのか」との問いに対し、「8時から17時まで勤務し、子どもたちが学校にいない間、図書館サービスができる状態のことである。現在の勤務は、週4日の8時から15時までとなっており、夏休みの雇用はなく、また賃金も安い。本当の意味での専任体制ではない」との答弁でした。また、執行部に対する質疑として、「学校図書館活用推進員の配置を段階的に拡充していくとのことだが、雇用条件は変えないのか」との問いに対し、「大規模校から段階的に配置し、雇用条件も考えたい」との答弁でした。採決の結果、全会一致で採択すべきものと決定しました。

離合が困難な市道東善寺線



## 建設経済委員会

### 「市道東善寺線改良に関する請願」の審査結果に委員会意見

地方卸売市場条例の一部改正は、全国的に市場経由率が減少傾向にある中、規制緩和により市場の活性化を図るため、卸売業者が委託手数料の額を決めることができるよう改正するほか、仲卸業者が市場の卸売業者以外から品物を買い受けて市場内で販売できるように改正するものです。

主な質疑として「委託手数料

料の額は、今後どうなる見込みか」との問いに対し、「県内や全国の市場の動向では、額が据え置かれていた状況であり、当面、変わることはない」との答弁でした。

また、「仲卸業者が市場の卸売業者以外から買い受ける品目には、どういうものが想定されるか」との問いに対し、「具体的には把握してい

ないが、卸売業者が扱わないものや取り扱いが非常に少ないものが場内で販売できるようになる」との答弁でした。

採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

市道東善寺線改良（拡幅）に関する請願は、新市建設計画に位置づけられている市道東善寺線の早期改良を求めるもので、平成20年9月定例会から継続審査としていました。執行部からの意見として、「この市道は、旧熊毛町時代に

対し、「変更になれば7月からの実施となるので、もう一度、現行制度の維持・復活を要望していく。それが難しい場合は、6月までに結論を出したい」との答弁でした。

討論では、「同趣旨の要望書を、周南市議会として県知事及び市長に提出しており賛成する」との賛成意見がありました。

採決の結果、全会一致で採択すべきものと決定しました。

何度か部分改良が行われ、起点側は並走する市道川尻播磨線が利用でき、全線改良での優先順位は少し後ろになる」との説明がありました。

採決の結果、賛成少数で不採択すべきものと決定しました。なお、審査結果に「現在の財政状況を踏まえると早期実現は困難であり、地区住民の安全な通行や救急車両の通行の面から、部分改良で隘路部の解消を図るべきである」との意見を付けることを決定しました。



周南市議会は2月、県が福祉医療費助成の償還払いや一部負担金の償還入を検討していたことから、制度存続を求める要望書を県知事に手渡しました。

## 健康福祉委員会

### 福祉医療費助成制度の現状維持を求め意見書を採択

国民健康保険条例の一部改正は、主な質疑として、「介護納付金賦課限度額が変更されることで、対象となる世帯の収入状況や人数、国保会計への影響額は」との問いに対し、「対象となる世帯の収入の目安は、給与収入の場合、単身世帯は720万円以上、妻が扶養の夫婦2人世帯は680万円以上である。周南市

の国保加入世帯の2・5パーセント、約670世帯の方が対象になる。また、国保会計は約670万円の収入増になる」との答弁でした。

採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

介護保険条例の一部改正する条例制定は、主な質疑として、「高齢者に対する介護保

険制度の変更内容の周知は」との問いに対し、「円グラフ等を使い、変更点がわかりやすいよう工夫して、お知らせ文を6月に発送予定である」との答弁でした。

採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

福祉医療費助成制度の現状維持存続に関する陳情は、執行部に対する質疑として、「県で変更案が可決された場合、市はどのような対応を考えているか」との問いに

対し、「変更になれば7月からの実施となるので、もう一度、現行制度の維持・復活を要望していく。それが難しい場合は、6月までに結論を出したい」との答弁でした。

討論では、「同趣旨の要望書を、周南市議会として県知事及び市長に提出しており賛成する」との賛成意見がありました。

採決の結果、全会一致で採択すべきものと決定しました。

# 議案等の審議結果

市長提出議案88件、委員会提出議案1件、請願1件、陳情2件の本会議における審議結果です。

市長提出議案：平成21年度予算（件名および概要）	審議結果
◆一般会計予算⇒600億461万7千円	可決(賛成多数)
◆国民健康保険特別会計予算⇒154億8,687万4千円	可決(全会一致)
◆国民健康保険鹿野診療所特別会計予算⇒1億2,713万3千円	可決(全会一致)
◆老人保健特別会計予算⇒829万2千円	可決(全会一致)
◆後期高齢者医療特別会計予算⇒18億2,093万5千円	可決(全会一致)
◆介護保険特別会計予算⇒91億235万3千円	可決(全会一致)
◆交通災害共済事業特別会計予算⇒9,093万4千円	可決(全会一致)
◆簡易水道事業特別会計予算⇒3億2,842万5千円	可決(全会一致)
◆地方卸売市場事業特別会計予算⇒5億7,677万4千円	可決(賛成多数)
◆国民宿舎特別会計予算⇒1億5,095万1千円	可決(全会一致)
◆下水道事業特別会計予算⇒97億1,090万2千円	可決(全会一致)
◆農業集落排水事業特別会計予算⇒3億523万5千円	可決(全会一致)
◆漁業集落排水事業特別会計予算⇒1,496万4千円	可決(全会一致)
◆駐車場事業特別会計予算⇒3,633万1千円	可決(全会一致)
◆住宅新築資金等貸付事業特別会計予算⇒2,056万6千円	可決(全会一致)
◆同和福祉援護資金貸付事業特別会計予算⇒506万4千円	可決(全会一致)
◆徳山第6号埋立地清算事業特別会計予算⇒1億297万5千円	可決(全会一致)
◆水道事業会計予算⇒収益的支出と資本的支出の合計額 64億3,998万円	可決(賛成多数)
◆病院事業会計予算⇒収益的支出と資本的支出の合計額 33億8,323万4千円	可決(全会一致)
◆介護老人保健施設事業会計予算⇒収益的支出と資本的支出の合計額 3億7,959万8千円	可決(全会一致)
◆徳山モーターボート競走事業会計予算⇒収益的支出と資本的支出の合計額 186億2,568万9千円	可決(全会一致)

市長提出議案：平成20年度補正予算（件名および概要）	審議結果
◆一般会計補正予算（第7号）⇒617億6,954万1千円(28億4,425万6千円増額)	可決(全会一致)
◆国民健康保険特別会計補正予算（第3号）⇒165億2,536万8千円(136万5千円増額)	可決(全会一致)
◆国民健康保険鹿野診療所特別会計補正予算（第2号）⇒2億6,429万3千円(3,674万7千円減額)	可決(全会一致)
◆後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）⇒18億8,897万円(2,451万3千円増額)	可決(全会一致)
◆介護保険特別会計補正予算（第3号）⇒93億4,109万6千円(3億9,426万円増額)	可決(全会一致)
◆競艇事業特別会計補正予算（第4号）⇒384億1,791万2千円(29億3,544万2千円増額)	可決(全会一致)
◆簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）⇒3億8,557万6千円(1,779万5千円減額)	可決(全会一致)
◆地方卸売市場事業特別会計補正予算（第5号）⇒6億3,825万9千円(618万1千円減額)	可決(全会一致)
◆国民宿舎特別会計補正予算（第3号）⇒債務負担行為を追加するもの	可決(全会一致)
◆下水道事業特別会計補正予算（第4号）⇒113億9,686万1千円(4,311万8千円増額)	可決(全会一致)
◆住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）⇒2,119万3千円(118万3千円増額)	可決(全会一致)
◆徳山第6号埋立地清算事業特別会計補正予算（第1号）⇒8,237万5千円(9万8千円増額)	可決(全会一致)
◆一般会計補正予算（第8号）⇒617億7,236万9千円(282万8千円増額)	可決(全会一致)

市長提出議案：条例改正など(件名及び概要)	審議結果
◆人権擁護委員候補者の推薦について⇒岡田健一氏、澄村博美氏	同意(全会一致)
◆介護従事者処遇改善臨時特例基金条例制定⇒介護従事者の介護報酬改定に伴い基金を創設するもの	可決(全会一致)
◆市内共通商品券助成基金条例制定⇒市内共通商品券の発行に対する助成を行うため、基金を創設するもの	可決(全会一致)
◆指定管理者の指定(全 31 件) (新たに指定) 三世代交流センター⇒新南陽福祉の会 新南陽駅前広場駐車場⇒新南陽商工会議所	可決(全会一致)
◆市職員の自己啓発等休業に関する条例制定⇒地方公務員法の一部改正に伴う所要の改正	可決(全会一致)
◆総合支所設置条例の一部改正⇒熊毛中央地域の住居表示の実施に伴い、熊毛総合支所の位置を変更するもの	可決(全会一致)
◆市立図書館条例の一部改正⇒熊毛中央地域の住居表示の実施に伴い、熊毛図書館の位置を変更するもの	可決(全会一致)
◆民俗資料展示施設条例の一部改正⇒熊毛中央地域の住居表示の実施に伴い、熊毛郷土文化保存伝習施設の位置を変更するもの	可決(全会一致)
◆支所設置条例の一部改正⇒櫛浜支所の所管地域を実態に合わせるもの	可決(全会一致)
◆議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例等の一部改正⇒組織機構改革に伴い、条例で規定する部等の名称を改正するもの	可決(全会一致)
◆市職員定数条例の一部改正⇒職員の実数にあわせて所要の改正を行うもの	可決(賛成多数)
◆手数料条例の一部改正⇒戸籍事項の証明手数料の改正を行うもの	可決(全会一致)
◆国民健康保険条例の一部改正⇒児童福祉法等の一部改正に伴う所要の改正	可決(全会一致)
◆介護保険条例の一部改正⇒介護保険法施行令の一部改正に伴う所要の改正	可決(全会一致)
◆地方卸売市場条例の一部改正⇒卸売市場法の一部改正に伴う所要の改正	可決(全会一致)
◆市営住宅条例の一部改正⇒須金住宅の一部と湯殿浴住宅の用途廃止	可決(全会一致)
◆熊毛都市計画事業中央土地区画整理事業施行規程の一部改正⇒土地区画整理法の一部改正に伴う所要の改正	可決(全会一致)
◆奨学金貸付基金条例の一部改正⇒貸付対象者と貸付金額を拡大するもの	可決(全会一致)
◆市立小学校条例の一部改正⇒渋川小・大潮小・仁保津小を廃校するもの	可決(全会一致)
◆文化会館条例の一部改正⇒3階展示室の改修に伴い、使用料を見直すもの	可決(全会一致)
◆水道局企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正⇒自己啓発等の休業に関し、市の一般職に準じた扱いとするもの	可決(全会一致)
◆動産の買入れ⇒競走用モーター 58機の購入	可決(全会一致)
◆訴えを提起することについて⇒市営住宅の建物明渡等請求	可決(全会一致)
◆山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について⇒柳井地区広域事務組合の脱退に伴う所要の変更	可決(全会一致)

委員会提出議案(件名)	審議結果
◆市議会委員会条例の一部改正⇒新年度の組織機構改革に伴い、常任委員会が所管する部の変更	可決(全会一致)

請願・陳情(件名)	審議結果
◆【平成20年請願】市道東善寺線改良(拡幅)に関する請願	不採択(賛成少数)
◆平成20年度新規事業「学校図書館活用推進研究事業」研究指定校における研究事業の継続と学校図書館活用推進員の専任化・専門性を求める陳情書	採択(全会一致)
◆福祉医療費助成制度の現状維持存続に関する陳情	採択(全会一致)

**行政報告**：新南陽市民病院における診療報酬の算定漏れについて

**議会報告**：財政援助団体等監査(出資団体監査)の結果

例月出納検査の結果(2件)、定期監査結果

平成20年度(平成19年度対象)教育委員会点検・評価報告書の提出

# 一般質問 (要旨)

一般質問は、議案に関係なく市政全般について、市長など執行機関の考えや方針を問い質す<sup>ただ</sup>ものです。定例会ごとに行い、質問時間は1議員あたり60分(答弁時間を含む)です。

の気持ちも一層強くなり、健全育成の観点からも必要と思うがどうか。

**答** 周南の子どもたちは、周南コンビナート群を一度は見えてほしいと思う。地域性を生かした職場体験活動が展開されるよう、関係機関と連携を図っていきたい。

## ぬくもりのある中山間地域づくりを

坂本心次 議員

**問** 給食センターや道の駅を絡めた食育や地産地消の推進には、大きな期待がかかっている。農林水産業との連携や福祉施策など、中山間地域の振興対策の進め方によっては、成功するか失敗するか大きく左右される。その辺りをどう考え、またどういった推進体制にしていけるのか。

**答** 一体化して頑張っていくのが中山間エリアだと思う。平成21年度中にまちづくり総合計画後期基本計画の中で、特に中山間地域における地域力に着目し、目標を

## 熊毛都市計画区域の住民にも都市計画税を

立石 修 議員

**問** 合併後、熊毛の都市計画区域の公園や下水道などが29億円かけて整備された。また、これから3年間、ま

ちの整備に10億8000万円が投じられることから、徳山や新南陽の市街化区域と同じように都市計画税を課すべきではないか。

**答** 都市計画税は、道路や公園など都市計画事業や土地区画整理事業などに充てる目的税である。また、公平性の原則が優先することから、

いざ課税することで検討している。今年には課税しないが、市長在任中には何とかやりたいと思っている。

## 住宅用太陽光発電システムへの経済的支援を

小林雄二 議員

**問** 施政方針に環境立市の取り組みがあるが、環境基本条例にいう環境負荷低

減に向けての施策を問う。

**答** 新エネルギーの中で、太陽光発電装置は平成16年から菊川小・桜木小に、太陽電池式白色LEDは各総合支所・勝間ふれあい公園・永源山公園等に導入している。新年度予算でも、リサイクルプラザ・学校給食センターに太陽光発電の設置を計画している。新エネルギーの導入に、市は積極的な経済支援の姿勢を打ち出していきたい。

## 新型インフルエンザ対策について問う

長谷川和美 議員

**問** 全身の臓器をウイルスが侵し皮膚からも出血する新型インフルエンザの世界的大流行が指摘されている。市民に十分な情報提供と周知徹底が重要だと考える。予防対策の現状と、緊急時の取り組みは。

**答** 情報や生活必需品の提供、相談窓口の設置等の対策がガイドラインで示されている。市も防護服を一部準備しているが十分ではない。緊急

## 旧徳山市北部にコミュニティバスを

岸村敬士 議員

**問** 旧徳山市北部(向道地区を含む)に高齢者の利便性を考え、須々万を中心としたコミュニティバスを運行できないか。北部を運行する防長バスに対する市の補助金は1400万円。学校統

助金は1400万円。学校統



桜木小校舎の屋上に設置された太陽光発電システム。最大10キロワットの発電能力があります。

## 近隣企業とタイアップした工場見学の推進を

得重謙二 議員

**問** 思春期でもあり、反抗期でもある中学生の中には、親を毛嫌う一面を持つ子どもがいる。周南コンビナートの地の利を生かし、近隣企業とタイアップした工場見学を推進すべきである。働く親をじかに見ることで感謝

働く親をじかに見ることで感謝

合によるスクールバスも経費が掛かることから、併用すれば十分可能では。

**答** 補助金を出している以上、より効率的な運行方法を考えるべきと思う。鹿野の乗り合いタクシーは非常に好調であり、民業圧迫にならないよう、利便性を考え、できるだけ早く結論を出したい。

**大型商業施設誘致・PFI導入の約束は**

米沢痴達 議員

**問** マニフェストで駅周辺に大型商業施設を誘致し、地域活性化を図ると約束したが、なぜ大型商業施設誘致を断念するのか。また、駅ビル整備について、PFI等の民間資本を導入するとの約束はどうなったのか。

**答** 大型商業施設を誘致して地元商店街がつぶれては何のための活性化かわからない。大型商業施設にこだわっていない。PFI等の民間資本導入は、銀行等を含めて話を続けているが、最終的にできるかどうかは、まだ

はつきりしていない。

**防災ハンドブックの作成はできないか**

反田和夫 議員

**問** 災害時に市民や高齢者を守るため、あらゆる事態を想定した準備をする必要がある。行政と市民の協力体制が不可欠であり、災害弱者を支援するサポート体制を考えていただきたい。

**答** 市の職員は、災害時の要援護者支援の手引きを持っていて、早い時期に市民にもご案内できればと考えている。災害時に要援護者の方に役立つものを配布できるように、準備を進めているところである。

**税金につながる遊休市有地の有効活用を**

長嶺敏昭 議員

**問** 売却も含め重点的に利活用が考えられる市有地はどこで、どのぐらいの資産価値があるのか。また、駅ビ

ルの整備などの事業展開によつては、例えば市民館などは、新たな遊休地となり得る市有地ではないか。

**答** 市内には約2万坪の処分可能な市有地がある。現在、売却すれば23億円の価値があるのではないか。ただ、相当の地価の下落が見込まれるので、あまり無理してもどうかと思うが、庁舎の建て替えを含め、21年度中にはしっかりとした利用計画を立ち上げたい。

**専門職としての社会福祉士の採用が必要だ**

土屋晴巳 議員

**問** 1 高齢者や児童等の権利擁護に関する相談体制は。  
2 桑原不燃物処分場の名称変更はできないか。

**答** 1 高齢者の相談窓口として、6カ所の在宅介護支援センター、4カ所の地域包括支援センターがある。また、子どもの相談窓口として、元氣こども相談センター(24時間対応)がある。相談件数はともに

増えている。法に基づき、福祉事務所に社会福祉士を配置しているが、今後、専門職として社会福祉士の採用を考える。

2 変更に向けて早急に地元自治会及び地域と相談する。

**用語の説明**

**社会福祉士** 身体的・精神的障害等で日常生活に支障がある人の福祉に関する相談に応じ、福祉サービスや保健医療サービス等の提供や、その他の援助を行う国家資格を有する者。

**徳山駅周辺デザイン会議の素案について問う**

清水芳将 議員

**問** 1 デザイン会議の駅前広場に関する素案は実現可能な図案となっている。5月の最終提案後、市の整備スケジュールは。  
2 観光資源・文化財としての市長公舎と毛利家墓所を有効活用するため、看板設置と石段の修繕をすべき。

**答** 1 6月中に基本計画を発表、11月に都市計画申請、23年度の着工を目指している。広場拡幅に必要な再開発計画も同時進行でまち

の方とも連携して進めたい。  
2 看板設置は近々やりたい。指摘のあった石段は、手すりを設置する方向で進めたい。

**救急医療体制の向上はどう図られるのか**

岩田淳司 議員

**問** 周南市において救急車の現場到着までの時間はおよび到着から患者を搬送し、医療機関に収容するまでの時間はどれくらいか。また、2010年度中に県が配備を計画し、さらなる救急医療に期待が寄せられているドクターヘリ(10ページ写真)の、市内のランデブーポイントの予定は。

**答** ここ数年の現場到着は約5分、医療機関収容までが21分前後である。これは全国平均に比べて、それぞれ約1分および約3分早い状況。また、本市のランデブーポイントは25カ所を予定し、県と協議調整を進めている。

**用語の説明**

**ランデブーポイント** 患者を収容した救急車と出動したドクターヘリが合流する場所

リフト付きワゴン車  
貸し出し事業の継続を

田中和末 議員

問

1 この事業は身体に障害がある方の自立と社会参加の増進を図るための事業であり、障害者やその家族に大変喜ばれている。事業の継続を。

答

2 新南陽球場の使用回数制限について、長期休暇中も含め、回数制限の見直し・緩和を。

1 車の老朽化により、事業の継続が難しい状況であるが、代替車の確保、または代替事業ということで検討していきたい。  
2 長期休暇中も含め、生徒が利用しやすいよう使用回数の増加を図りたい。

第2次補正予算関連事業  
の活用は

金井光男 議員

問

①定額給付金②地域活性化・生活対策臨時交付金③第4期介護保険事業計画

答

④安心ことも基金等の活用は。①定額給付金は、4月上旬に申請書発送、連休前後に受付開始予定。②地域活性化・生活対策臨時交付金は、小学校のパソコン更新や地デジ対応テレビを各校1台、耐震化2次診断の未実施分47棟、生活道路の緊急整備等に活用。③第4期介護保険料は、基本月額で約11・9%、480円引き下げ。これは県内一の引き下げ幅。④県に設置される基金を活用し、認定子ども園等の新たな保育事業の対応に活用予定。

ドクターヘリ稼働で  
市の準備対応は

吉平龍司 議員

問

先進地を視察し、調査した結果、離島や中山間地域に限らず、出動が年々増加してきている。また、病院屋上のヘリポート設置、高度救急救命センターとの連携と並行して、出動要請の判断と市民の理解が生存率を左右するとは十分なのか。

答

臨時ヘリポートは自衛隊のヘリポートと合わせて30力所を予定。病院屋上ヘリポートの設置や災害拠点病院・救命救急センター等を含めた関係機関との連携について、広域的な協議を市レベルで進めていく。



ドクターヘリはへき地や離島などの重症患者に充実した救急医療を行うため、医師を同乗して現場へ向かいます。

周南市陸上競技場トラック  
を全天候型に

青木義雄 議員

問

周南緑地スポーツ公園は、あらゆる交通手段の利便性に優れ、市内外からの利用も多い。ビックイベントの開催など今後の展開の中で、陸上競技場のトラックを

全天候型に改修、整備することが不可欠である。

答

陸上競技場は、スポーツだけでなくイベントや式典など幅広い年齢層の方の利用がある。将来的には、トラックを全天候型にすることで視野に入れ、周南緑地が山口県東部随一の総合スポーツ施設であることを目指していく。

公契約条例の制定を

炭村信義 議員

問

市が行う契約はすべて公契約であり、これまでは経済性が最優先されてきた。総合評価方式も取り入れられているが、政策的評価を導入する時がきている。市と契約を希望する会社等に対し、育児休暇取得率、グリーン購入の実施、労働基準法の遵守など、市の政策実現への寄与を評価する仕組みを作り、経済性だけでなく政策的評価を導入するため、条例で評価基準等を定めてはどうか。

答

十分理解できるが、条例制定は困難。研究する。

新南陽市民病院救急医療  
管理加算が未算定に

高松勇雄 議員

問

1 市民病院における救急搬送の受け入れ状況と救急医療管理加算の実数は。2 徳山駅周辺開発で、市役所や総合病院等、公共施設の建設を合わせてできないのか。

答

1 救急医療管理加算の算定漏れの件は、大変ご迷惑をお掛けした。現在、鋭意調査中で、5月を目途にきちんと報告する。  
救急搬送については、対前年比、月平均2名の減であり、しつかりやっていきたい。  
2 与えられた条件の中で、いかに実現可能な検討をするかということとで事業を進めている。

2学期制導入の検討を

井本義朗 議員

問

平成21年度から実施される新学習指導要領では、子どもたちの生きる力を

育む目的で、言語教育や理数教育の充実のための授業時数の増加が示されている。子どもたちがゆとりを持って学習に取り組めるよう、2学期制の導入を検討してはどうか。

**答** 授業時数の増加は5、6時間目を増やすことでカバーできると考えている。2学期制については、教育委員会内や他市との研修会などで情報交換や研究を続けてきたが、3学期制を継続しながら、今後も検討していきたい。

**市民病院、個室使用は自ら望む人に**

中村富美子 議員

**問** 個室使用料が入院費の負担となり大変と聞く。病院は個室管理を必要とするしなにかかわらず、同意書を書いてもらい、個室料を徴収している。経済的理由で拒否した場合、分割して支払う方法を説明している。経営努力をしているという点では納得できるが、19年度決算では、内部留保資金は14億4000万円に達している。市

民が安心して入院できる病院運営を。

**答** 入る前から、入るのが当たり前のような同意書を書かせてはいけない。病院関係者に十分徹底する。

**回天記念館で小中学生に命と平和の教育を**

小坂玲子 議員

**問** 1 世界でただ一つの回天記念館で、この地で育つ子どもたちが生命の尊さ、平和の大切さを学ぶため、交通費を助成できないか。また、観光ボランティアガイドとの連携は図れないか。

2 港の玄関口ポートビルとその周辺は、大変老朽化が進みトイレ等、多くの不備がある。市民の憩いの場とはならないのか。

**答** 1 今後も平和学習の場として、積極的に取り組む。

2 国体もあることから、県にも理解を求め、市としてできる限り改善する。

**正規保育士の配置は最低基準を満たしているか**

藤井直子 議員

**問** ゼロ歳児を全保育園で受け入れるに当たり、公立保育園の正規職員配置は国の最低基準を満たしているか。満たしていない場合、将来に向けてこのままいくのか、それとも最低基準を満たすよう正規職員を増やす方向か。

**答** 正規職員で対応したいところだが、不足している。嘱託職員で対応している。好ましい状況ではないと思っている。定期的に、人事担当部局に採用するように言っている。

**大津島ふれ愛スクールの準備は順調か**

形岡 瑛 議員

**問** 大津島ふれ愛スクールについて、地元の受け入れ状況および体験通学した子どもたちの様子はどうか。

**答** 地元の保護者からは「より子どもたちの世

界が広がる」「いま力を添えてやれば長い人生の助けとなる」などの声をいただいている。仮通学をした7名のうち小学生1名、中学生4名が手続きをしている。保護者からは「こんな子ども笑顔は久しぶり」「大津島への転住も考えたい」などの声が寄せられている。

**観光立市への実現に向けて**

兼重 元 議員

**問** 観光立市の実現に向け、その工程、推進体制、評価システムをどう作るのか。

**答** 組織づくりは、機構改革で産業観光部を置き、観光政策課に全庁的横断的な政策調整機能を持たせる。市政の重要なセクションと位置づけ、気力・体力に満ちあふれた優秀な人材を登用する。観光立市は、行政だけでなく観光協会、各種旅行団体等で認識を共有し、進めたい。評価システムは、庁外からの提言を含めた独自のシステムを作りあげたい。有識者、専門家を交えた外部評価

委員会も検討し、観光立市元年として21年度から進めたい。

**周南再生に向けた戦略の重点項目は**

田村勇一 議員

**問** 1 港湾整備の推進状況は。  
2 環境施策の展望は。

**答** 1 N7号埋立地は、一般廃棄物の最終処分を含め、国際競争に打ち勝つために最も重要な施策の一つである。国・県への働きかけを積極的に行っているが、20年度末で総事業費271億円のうち、31%の進捗状況である。国策として最優先で進めるよう関係機関へ強く要望する。  
2 まちづくり総合計画との整合性をとり、基本計画の見直しを図り、重点課題の一つである低炭素社会の実現に向けて取り組む。

**訂正** 2月15日号の一般質問(中村富美子議員)の記載に誤りがありました。正しくは、「介護保険基金が5億6400万円ある」です。

# 議員定数の協議を終結

## 4人減で6月定例会上程へ

4月24日に開催した議会運営委員会で、議員定数について8回目の協議を行いました。

会議では、最終的な各会派の意見として、定数を4人減の30人にしたいとする会派が7会派(顕政会、



参輝会、公明党、刷新クラブ、至誠会、新政会、周南会)、定数を現状と同じ34人にしたいとする会派が2会派(日本共産党、民主の会)であることを確認し、議会運営委員会での定数についての協議を終結しました。

委員会終了後、7会派は、定数を30人とする「周南市議会議員定数条例案」を議長へ提出しました。

条例案は、6月定例会に上程されます。

### ●ご意見ありがとうございました

議会だより2月15日号で、議員定数についてご意見を募集したところ、延べ18件のお手紙などが寄せられ、定数を検討する上での、参考にさせていただきました。

# 市議会からのお知らせ

## ■ 議会を傍聴しませんか

市議会では、市民生活に関係がある重要な問題を審議しています。すべての会議は公開で行われます。

傍聴席入口の受付簿に住所と氏名を記入していただければ、どなたでも傍聴できます。気軽にお越しください。

### 平成21年6月定例会の予定

6月 1日(月)	本会議
6月 4日(木)～ 9日(火)	本会議(一般質問)
6月10日(水)	常任委員会
6月11日(木)～12日(金)	予算特別委員会
6月17日(水)	本会議
6月24日(水)	本会議(議会人事)

※定例会は午前9時30分から開催されます。  
※土・日曜日は休会です。また、日程の変更はホームページ等でお知らせします。

## ■ 市議会ホームページ

- 議員名簿や議会の活動状況、会議の日程・テレビ放送の予定などを掲載しています。
- 本会議や委員会の会議録が閲覧できます。
- 「議長室(議長の動き)」を公開中です。

アドレスが変わりました。

<http://www.city.shunan.lg.jp/section/gikai/>

### ◇市議会携帯サイト

下の2次元コードを読み取るか、下記アドレスを入力してください。

<http://www.city.shunan.lg.jp/hp/gikai/mobile>



## ■ ケーブルテレビ議会中継

本会議の様子を実況放送しています

放送の日程は、左上の予定のとおりです。チャンネルは下記に合わせてください。

C C S……………11ch

K ビジョン……………16ch

メディアリンク……………5 ch

常任委員会を録画放映しています

各常任委員会の審査の様子を約2時間程度にまとめた番組を放送しています。放映日程はホームページでお知らせします。

## 編 ● 集 ● 後 ● 記

今回の「議会だより」が、現在の議会広報編集特別委員会のメンバーによる最後の号になります。当委員会では1年間、市議会に取り上げられる様々な事柄を、市民の皆さんにわかりやすくお伝えするよう心がけてきました。

今後も周南市議会では、市民に開かれたわかりやすい広報活動に取り組んでいきますので、よろしくお祈りします。

周南市はISO14001の認証を取得しました。

